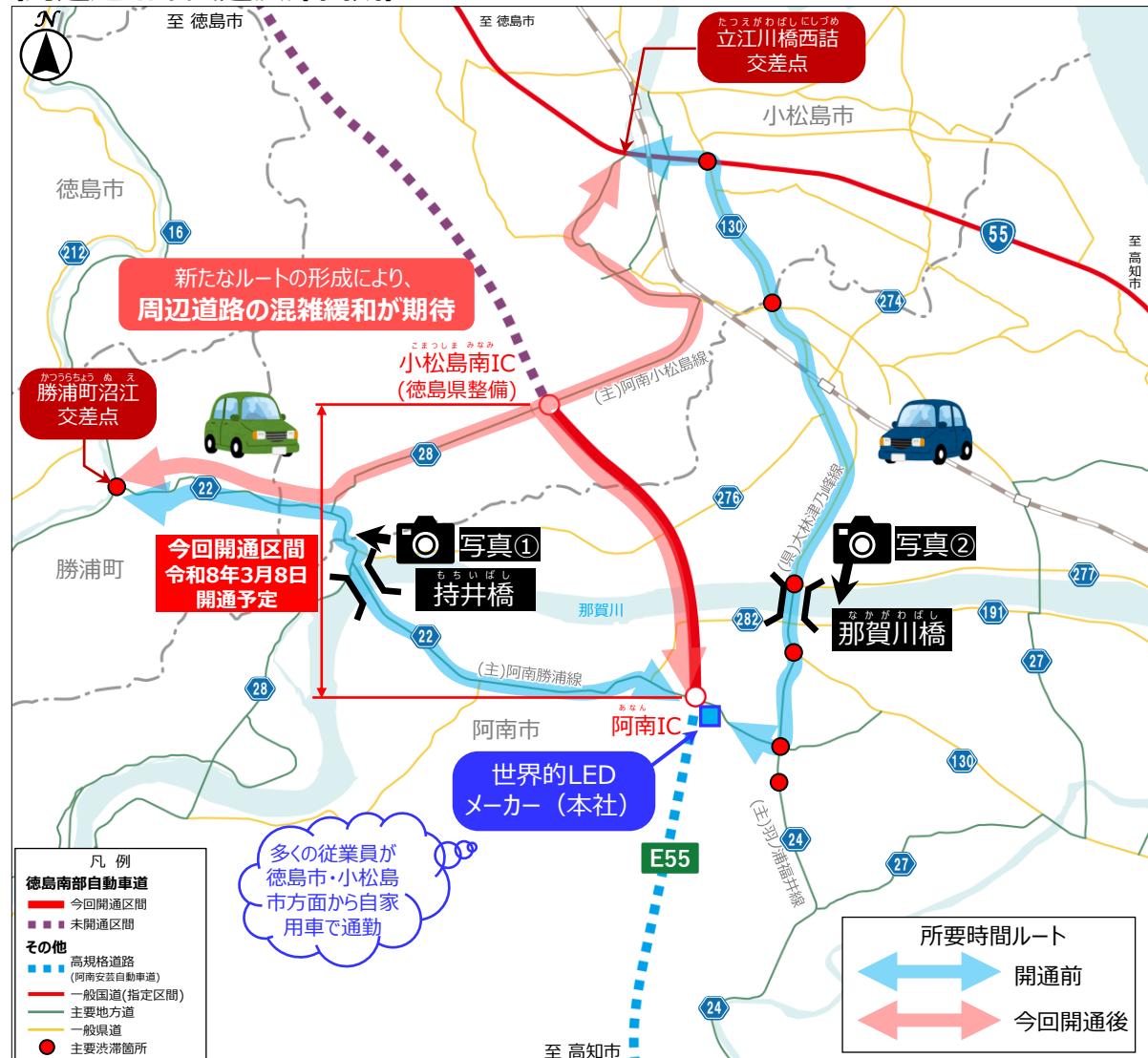


【整備効果①】 新たなルート形成による周辺道路の混雑緩和

- 那賀川渡河部を中心に、通勤時の朝夕ピーク時間帯に渋滞が発生し、円滑な交通が妨げられています。

○今回の開通により、渋滞箇所を回避した新たなルートの形成による所要時間の短縮や交通転換による周辺道路の混雑緩和が期待されます。

## 〈周辺道路の交通渋滞箇所〉



## なかがわ 〈那賀川渡河部付近の渋滞状況〉

### 写真①：県道22号



**写真②：県道130号**



## 〈所要時間の変化〉

かつらちよう ぬえ あなん  
■勝浦町沼江交差点～阿南IC



資料) ETC2.0プローブデータ(R6.9-10【平日】) 混雑時平均旅行速度  
今回開通後: 小松島南IC~阿南IC【規制速度70km/h】

Scenario	Travel Time (Estimated)
開通前 道130号・24号利用)	約19分
今回 開通後 (徳島南部 自動車道利用)	約9分
(分)	約10分 短縮

## 【地域（世界的LEDメーカー）の声】

- ・従業員の出退勤には主に車が使用されており、時差出勤をを使っても各工場に3,000台ほどの通勤車両が向かっています。
  - ・今回開通する区間は、多くの従業員が通勤で利用すると考えており、これまでの通勤ルート（県道22号、県道130号など）の混雑緩和につながると思われます。

